



桃里の風

射水市立中太閤山小学校
学校だより第 11 号
令和 7 年 3 月 15 日発行
校長 堀 かおり
Email:nakataikoyama@imizu.ed.jp

卒業生の旅立ちを祝う

「全ては光る」

坂村 真民

光る
光る
すべては光る
光らないものは
一つとしてない
自ら光らないものは
他から
光を受けて
光る

今年度の重点目標として「主体性と協働性の育成—動かせ、心—」を掲げてまいりました。「主体性と協働性」、この二つの言葉をお供に分かりやすい言葉で投げかけたものが「チャレンジと思いやり」です。

左の「全ては光る」という詩は、自分が教師として常に原点に立ち返り、自身を鼓舞するために大切にしてきた言葉です。子供たちはすべて、必ず何か一つは光る部分をもっている、そしてその、自分を光らせるために必要なのは、「チャレンジする心」だと、私は信じています。しかし、自ら光る以上に素晴らしいのは、人を照らすことのできる人です。周囲に対する温かい「思いやりの心」を持ち、人を光らせることのできる人、そういう人の存在により、誰一人残さず光ることができるのではないかと思います。



掲げてきた「チャレンジと思いやり」が、子供たちの心にどれだけ響き残っているかは分かりませんが、卒業生には中学校に行っても、チャレンジ精神を忘れず自分を磨くとともに、中学校の先生や先輩、友達、家族からの光をいっぱい受けて自分らしく光り続けてほしいと思います。そしてできるならば、自分自身が「思いやりの心」で周りを光らせる人となってくれることを願います。

学校内がお祝いムードに

卒業生がこの中太閤山小学校を巣立つ日まで、あと数日になりました。児童玄関前廊下や、各階のマルチルーム、南階段には、卒業をお祝いする掲示がたくさん飾られているので紹介します。



【児童玄関に飾られた桜】
(5年生作成)



【1階マルチルーム】



【2階マルチルーム】



【在校生から6年生へありがとうメッセージ】



【6年生から在校生へありがとうメッセージ】

これまで、リーダーとして学校を引っ張ってくれた卒業生に感謝を伝えようと3月5日に「卒業おめでとう集会」が開かれました。各学年それぞれに趣向を凝らしたプレゼントや出しものを行い、6年生を最高の笑顔にしていました。最後に全校で歌った「ありがとうの花」は、みんなの心が一つになり感動的な合唱となりました。



←このQRコードから学校の活動を詳しく見ることができます。

卒業おめでとう集会の各学年の出し物

1年

6年生の手を引いて入場し、4月に自分たちがしてもらったことへの恩返しことができました。心をこめて作ったメダルもプレゼントしました。



2年

6年生と、フラフープくぐりのゲームをしました。スムーズに進行できるように何度もリハーサルを重ね、6年生に楽しんでもらうことができました。



3年

6年生に渡す寄せ書きを入れる袋を作りました。色紙をちぎって校章のマークになるように貼りました。細かい作業を頑張りました。



4年

役者ぞろいの4年生。アイデアいっぱいのクイズに笑いがたくさん巻き起こりました。当日は花のアーチも担当してくれました。



5年

集会の企画や進行はもちろん、会場の飾り付け、出し物の劇をみんなで協力してやりとげてくださいました。学年の団結力を感じました。



6年

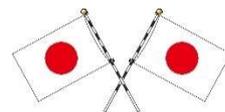
集会へのお返しとして、「アイノカタチ」の歌がありました。また、全校児童に缶バッチをプレゼントして、愛を形に表してくれました。



卒業記念品をいただきました

3月12日(水)に卒業記念品目録贈呈式とPTA卒業記念品授与式を行いました。

卒業生から学校へ記念品として「国旗・支柱セット1対」をいただきました。学校行事や式典等の際に大切に使用させていただこうと思います。早速3月18日の卒業証書授与式の日正面玄関に飾ってお披露目しようと思います。長く大切に使用したいと思います。ありがとうございました。



学校ホームページに「校長室の窓から」開設

QRコード→



気の向くままに学校の様子・子供たちの姿を校長目線で発信しています。ぜひご覧になってください。